

16日(火)のロシア為替・株式市場は大幅安

ルーブル続落による投資家心理の大幅悪化が市場に悪影響を及ぼす

HSBC投信株式会社
2014年12月17日

- ▶ 16日(火)のロシアの為替および株式市場は前日に引き続き、売りを一辺倒の展開
- ▶ 今後の鍵は、中央銀行が通貨防衛の姿勢を一段と強め、市場の信認を取り戻すことと考える
- ▶ 当面、ロシアの為替・株式市場には原油安やウクライナを巡る米欧との対立から慎重スタンスを維持

為替・株式市場はパニック売りの様相を強める

- ▶ 16日(火)の為替および株式市場は前日に続き、売りを一辺倒の展開となりました。為替市場では、同日の終値は対米ドルで前日比-5.4%の67.9ルーブル、対円で-5.5%の1.69円となりました(図1参照)。株式市場でも、ルーブルの続落による投資家心理の悪化などから、米ドル建てのRTS指数は大幅下落し、同日の終値は前日比-12.4%となりました(図2参照)。
- ▶ ルーブル相場および株式市場の大幅下落は、17日(水)のロシア株式関連ファンドの基準価額を大きく押し下げる要因となります。
- ▶ 今週に入りルーブル相場は下げ足を強め、市場からの中央銀行への信認が低下する中、15日(月)の引け後、中央銀行は通貨防衛のため政策金利を9.5%から10.5%へと6.5%の大幅利上げの決定をしました。しかし、16日(火)も通貨安に歯止めがかからず、投機筋を中心にパニック売りが続きました。また、1998年のロシア危機の再来懸念が市場の一部に見られたことも、投資家心理の悪化に拍車をかけました。

図1 ルーブル対円と対米ドルの為替の推移
(2014/1/1~2014/12/16)

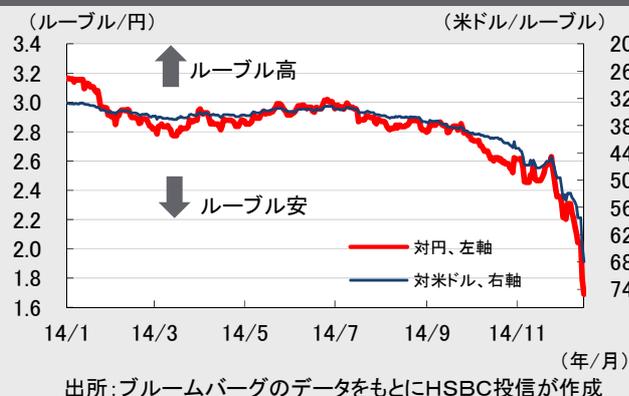


図2 RTS指数の推移
(2014/1/6~2014/12/16)



中央銀行が通貨防衛の姿勢を強めて、市場の信認を取り戻すかが今後の鍵

- ▶ 市場の一部で懸念されている対外債務の返済リスクについては問題ないと見られます。本年10-12月期に返済期限を迎える対外債務総額は約470億米ドル、来年1-3月期は約318億米ドル、4-6月期は約235億米ドルの総計約1,023億米ドルです。しかし、外貨準備高(12月5日時点約4,162億米ドル)、国庫予備基金(11月末時点約889億米ドル)などを合わせた外貨総額は約5,851億米ドルに上ります。
- ▶ 今後のルーブル相場の安定への鍵は、中央銀行が通貨防衛の姿勢を一段と強めることにより、市場の信認を取り戻すことと考えます。また原油価格の動向、ウクライナを巡る米欧との対立解消も重要と言えます。但し、原油価格は当面軟調推移が考えられ、ウクライナを巡る米欧との対立解消についても相当な時間を要するものと思われることから、ルーブル相場は暫く軟調推移が予想されます。
- ▶ ルーブル軟調展開から、株式市場も、当面、慎重スタンスを維持します。但し、通貨安で恩恵を受ける、一部のエネルギー、素材、資本財など輸出関連株に注目しています。

留意点

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%(税込)
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用(信託報酬) 上限年2.16%(税込)
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「投資信託説明書(交付目論見書)」、「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」等でご確認ください。

※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

※費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.com/jp



電話番号 03-3548-5690

(受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、HSBC投信株式会社(以下、当社)が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。

この資料は情報提供を目的として作成したものであり、特定の商品の投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

金融商品取引法に基づきお客様にご留意いただきたい事項を以下に記載させていただきます。

むさし証券の概要

商号等：むさし証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

リスクについて

国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券(上場有価証券等)の売買等に当たっては、株式相場、金利水準等の変動や、投資信託、投資証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品等(裏付け資産)の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格等が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。

上場有価証券等が外国証券である場合、為替相場(円貨と外貨の交換比率)が変化することにより、為替相場が円高になる過程では外国証券を円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では外国証券を円貨換算した価値は上昇することになります。したがって、為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。

裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。

新規公開株式、新規公開の投資証券及び非上場債券等についても、上記と同様のリスクがあります。

手数料等諸費用について

当社取り扱いの商品等にご投資いただく場合

各商品毎の所定の手数料をご負担いただく場合がありますが、商品毎に異なるため、ここでは表示することができません。

また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

投資信託につきましては、手数料の他、信託報酬等・その他の費用(監査費用、運営・管理費用等)等を御負担いただきますが、これらの費用等は、事前に計算できませんので表示しておりません。

当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

【広告審査済】